



いおぎ だより

平成28年10月号

杉並区立井荻小学校

平成28年9月30日発行 No.579

自分の力を精一杯表現しよう！

校庭の金木犀の香りが爽やかな気持ちにさせてくれる季節になりました。

さて、二日に渡り行われた運動会では、たくさんのご参観をいただきありがとうございます。

また、温かいご声援と拍手を子供たちに送っていただきました。子供たちも精一杯頑張ったことを認められて、さぞうれしかったことだろうと思います。演技や競技が終わった後の声援に応える子供たちの笑顔が、すべてを物語っていました。

今年度の運動会は、雨の影響で中途延期となり、2日置いて27日（火）に実施となりました。また、台風の影響で、最後の1週間は雨のために十分な練習ができませんでした。練習不足だったり、途中で途切れたり、モチベーションがあがらないのではと心配されましたが、そんな心配を余所に子供たちは両日共、演技・競技に力一杯打ち込んでいました。

1・2年生の「トライ・エブリシング～あきらめないでいこう～」では、カラフルな衣装を身に付け、リズムカルで元気なダンスを見せてくれました。3・4年生の「IOGIソーラン2016」は、大きな威勢のいい掛け声で、腰も低く落とし、とてもかっこよく踊っていました。5・6年生の「表現・聖火でつながる未来」は、オリンピックを題材とし、自分たちで創作した動きや隊形で、平和・共生というテーマをしっかりと伝えてくれました。一つ一つの真剣な動き、男女が力を合わせた姿に胸を打たれました。

その他の短距離走・かけっこや団体競技にもひたむきに自分のもてる力を最大限に発揮している姿が見られました。

今年度の運動会のスローガンは「いい笑顔、思いやり、ネバーギブアップ！」でした。そのスローガンを見事に体現した運動会だったと思います。



副校長 四海 満

話は変わりますが、リオのオリンピック・パラリンピックは、私たちの胸にたくさんの感動を残して閉幕しました。その中で、パラリンピックの競泳に出場した鈴木孝幸さんという選手の記事を目にしました。鈴木孝幸選手は、生まれた時から、右手の肘から先と右足の腿の付け根あたりから下、左足の膝から下がありません。また、左手の指も不自由だそうです。更に鈴木選手は、両親ではなく、祖母に育てられました。しかし、鈴木選手の笑顔からは、体に障害のあることや育ってきた環境が苦しかったことなど微塵も感じられません。それどころか、その眼の輝きには、「次は何に挑戦しよう。」「自分にはまだやれることがある。」という気概に満ち溢れています。鈴木選手は、競泳チームのキャプテンを務め、4つのパラリンピックに出場し、メダルもとっています。そして平泳ぎの世界記録保持者でもあります。鈴木選手を育てた祖母の小松さんは、とにかく自立させるために一生懸命育てられたそうです。小学校の時は、両手に靴をはかせて健常児と一緒に競技に参加させたそうです。2人とも愚痴を言うでもなく、誰を恨むでもなく、ただひたすらに自分ができることに精一杯挑戦したのです。

運動会の閉会式で述べた代表児童の6年生の言葉に、「あきらめるのではなく、とにかくやってみることを大切にしていきたい。」という内容がありました。鈴木孝幸選手の考えに共通するものではないでしょうか。

子供たちはいろいろなことを通して自分で学び、そして自分の力を精一杯表現していった時、大きく成長できるのだ、と感じました。



応援ありがとうございました！！

今年は練習からお天気が気になる運動会でしたが、子どもたちは、雨にも負けず練習に取り組んできました。当日の子どもたちの気合は十分！どの種目も熱のこもった演技と応援で盛り上がりました。残念ながら、午後になり雨による中断になってしまいましたが、24日も27日も一人一人が自分の力を十分に発揮し、全校児童みんなで力を合わせ運動会を盛り上げることができました。また、保護者の皆様には、応援だけでなく、片付け等のお手伝いをいただき感謝の気持ちでいっぱいです。おかげさまで、いい運動会になりました。たくさんの応援ありがとうございました。

☆運動会の表現種目の練習と当日の風景をご紹介します。

1・2年生 トライ・エフリング～あきらめないでいこう～



夏休み中から新聞で作ったバトンを持って踊る練習を繰り返してきました。1・2年生混合のなかよしグループで集まり、自分たちで振付も考えました。あきらめないで、いろいろな動きにチャレンジ！キラキラバトンを手し、元気いっぱい踊りました。

3・4年生 IOGIソーラン2016



「ソーラン節」は、北海道のニシン漁で歌われていた力強い民謡です。ニシンのかかった網を引いたり、たくさん獲れたニシンを船に載せたりする漁の作業の様子を力いっぱい表現しました。4年生のリーダーを中心に踊りを覚え、3・4年生の力を合わせて、大きな掛け声とキレのある踊りを目指しました。本番では、練習の成果が発揮できたと思います。応援ありがとうございました。

5・6年生 表現「聖火でつながる未来」



今年の高学年演技の見どころは、何と云っても、「自分達で創作した表現」でした。オリンピックをテーマとし、開会式の花火、世界の国々、競技の様子を自分達で創作しました。みんなでアイデアを出し合い、ストーリーを完成させたことには、大きな達成感を味わいました。天候不順にも打ち勝ち、「自分を信じて前へ進み続けること」の大切さを実感した子供たち。井荻小高学年の新たな1ページを刻みました。応援ありがとうございました！

勇ましい、応援団！

朝から放課後まで一生懸命練習に励んだ応援団。
6年生を中心に4・5年生の団員が一つのチームになって意見を出し合い作り上げてきました。
応援合戦や午後の入場演技では勇ましい姿で運動会を盛り上げ、火曜日に行われた運動会でも応援合戦で一気に運動会の雰囲気を作り上げてくれました。

全力疾走、リレー選手！

各クラスの代表になったリレー選手たち！
給食準備の時間に集合し、オリンピックで活躍した日本代表のリレーメンバーになって何回もバトンパスの練習を行ってきました。
雨のために練習は体育館…という日が続きましたが、低学年も高学年も無事バトンパスをし、見事に走りぬけました。



運動会をふり返って

運動会委員長 中村 光春

今年の運動会は、天候の影響で、24日（土）と27日（火）の2日間にわたって行いました。雨天が続き、思うように練習ができないことがありましたが、子供たちは限られた時間と場所の中で一生懸命に各種目の練習や係の打ち合わせをしてきました。その成果を本番では、大いに発揮したと思います。まさに、運動会のスローガン「いい笑顔 思いやり ネバーギブアップ」を体現した運動会だったと思います。運動会での頑張りを大いに認め、ほめ、子供たちを伸ばしていきます。そして子供たちには、運動会を通じて学んだことをこれからの生活に生かしてほしいと思います。保護者・地域の皆様にたくさん支えていただき、運動会を運営することができました。本当にありがとうございました。

運動会の後は、4分区の連合運動会です！6年生がんばれ！

★連合運動会についてのお知らせ★

今年も、杉並区の第4分区の連合運動会が開催されます。
日時：10月26日（水）13：00～16：00（予定）
会場：上井草スポーツセンター

※雨天の場合：10月27日（木）13：00～

本校からは、6年生が井荻小の代表として、100m走を始め、いくつかの競技で他校の児童と競いながら交流を深めます。

※時程について・・・26日（水）が雨天延期の場合、当日は全学年5時間授業、
27日（木）が4時間授業となります。微妙な天候の場合は、授業の準備をしてきてください。よろしくお祈りします。

10月行事予定

1	土	都民の日 井萩八幡お祭り
2	日	井萩八幡お祭り
3	月	委員会
4	火	
5	水	
6	木	オリンピック・パラリンピック教育 自転車安全教室（3年）
7	金	
8	土	囲碁 マナーキッズテニス
9	日	
10	月	体育の日
11	火	社会科見学（5年）
12	水	安全指導 理科出前授業（6年）
13	木	学校保健委員会 開校記念集会
14	金	お月見と絵本の読み聞かせ
15	土	囲碁 チャレンジキッズ お囃子
16	日	ざりまるまつり
17	月	クラブ お月見と絵本の読み聞かせ予備日 学校見学始
18	火	開校記念日
19	水	避難訓練（煙体験） ふれあいタイム
20	木	歯科検診（全学年） 移動教室説明会
21	金	学校見学終
22	土	土曜授業 オープンスクール チャレンジキッズ
23	日	4分区 PTA スポーツ大会
24	月	読書旬間始
25	火	荻中生読み聞かせ
26	水	連合運動会（6年）
27	木	連合運動会予備日 幼保小交流（5年）
28	金	生活科見学（1・2年）
29	土	ウェルネスデイ まっくらクラス お囃子・いけばな
30	日	
31	月	委員会

♪お月見会へのお誘い♪

日時：10月14日（金）

※予備日は17日（月）になります。

1回目：1・2年生対象

（午後7時～午後7時45分）

2回目：3～6年生対象

（午後7時45分～午後8時30分）

場所：井萩小校庭（予定）

ご参加お待ちしております。

職員の紹介

非常勤講師として3・4年生の理科を受けもっていただいていた小出真弓先生がご退職されることとなりました。後任として同じく非常勤講師の野村勇（いさむ）先生が10月中旬から3・4年生の理科を受けもちます。また、通常学級支援員として大橋ゆかりさんが、9月中旬から3年生を中心に勤務されています。どうぞ宜しくお願いいたします。

10月の生活目標

「あいさつ名人になろう」

生活指導部 峯岸 美野里

給食が終わった後、使った食器具をワゴンに乗せて片づける子供たち。エレベーターの近くまでワゴンを運び「ごちそうさまでした！」と大きな声であいさつをしてくれます。もしもその場に誰もいなくても、あいさつに変わりはありません。その姿をこっそりと覗き見たとき感心しました。

—ごちそうさま—

それは、命をくれた食材・作ってくれた人を労う、感謝の言葉です。“あいさつは相手の目を見て”…とも言いますが、見えない相手を想いあいさつすることの大切さに改めて気付かされました。

「いただきます」「ごちそうさま」

食に関するあいさつは日本独自の文化です。おもてなしの心であるとともに、それを労う日本人ならではの考え方です。

毎日の生活の中にはたくさんのあいさつがあります。「おはよう」「こんにちは」元気なあいさつは自分の心を開き、相手との距離を縮めます。明るいあいさつは、明るい雰囲気をつくれます。

みんなで“あいさつ名人”を目指しましょう！

オリンピック・パラリンピック教育 ～ガムラン演奏会～

10月6日にインドネシアの民族楽器、ガムラン奏者 川村亘平齋氏をお呼びして、演奏会が行われます。インドネシア・バリの文化についてのお話を聞いたり、演奏を聴いたりします。オリンピック・パラリンピックに参加した国や地域の文化、歴史を学ぶ貴重な機会です。